

◎観瀾校のコミュニティ

地域の活力を生かし、地域の人々を学校に取り込むこと。つまり、地域の人々による学校支援のこと。

つなぐ 69号

小城市立小中一貫校
芦刈 観瀾校
H29. 5. 31(水)
文責：白井

◆本通信は、地域の方々との連携による芦刈観瀾校の教育活動を保護者や地域の皆様にお知らせするものです。さまざまな取り組みによって子どもたちが「豊かな心と確かな学力」を育てていく様子をお伝えしています。

保護者の皆様、地域の皆様、たいへんお世話になりました。



大野校長先生が5月31日をもって退任されます。

芦刈の長い伝統と豊かな自然、そこに根付いておられる地域の方々の心の豊かさに触れ、地域の中にある学校に対する強い思いや期待をひしひしと感じた二年間でした。保護者様、地域の皆様、お世話になりました。

本校では、芦刈公民館の「学校・地域夢つなぎ応援事業」を受けて、年間のべ500名を超える地域ボランティアの方々に支援していただいています。地域や保護者の皆様に学習や体験活動、安全見守り活動等で御協力いただき、「地域の学校」として支えていただくこの取組は、芦刈観瀾校の特色の一つとなっています。地域と学校が連携しながら、ふるさと芦刈の未来を担う子ども達を育てていきましょう。今年度もよろしくお願いします。

よろしくお願いします！ 地域連携コーディネーターの徳永さん



「夢つなぎ」
コーディネーター：徳永さん

昨年度までの2年間、コーディネーターとして学校と地域の方々をつないでいただいた大坪 正徳さんが退任され、新しく徳永 景子さんがその役を引き継いでくださいました。今年度も、地域の方々が気軽に学校支援にお出かけいただけるように、「できる人ができる時に、無理なく、楽しく」をモットーに活動していただいています。ボランティアとして登録されている方だけでなく、保護者さんにも声をかけてくださって、支援の輪が広がっています。

学校職員もニューフェイス登場です。地域連携担当の江頭 緩子先生です。一年間、どうぞよろしくお願いします。

学校の地域
連携担当：
江頭先生



地域ボランティアの方々の支援による活動 4・5月編

交通安全教室 4/17



小学部春の遠足 4/28



夏野菜の苗植え(3年生) 5/16



小学部の春の遠足では、交通指導員さんや「子ども見守り支援」の皆さんが、危険個所で立番をしてくださいました。おかげで、大きな道路も安心して渡ることができました。ありがとうございました。

3年生は「芦穂会」の皆さんと一緒に夏野菜の苗植えをしました。今、3年生の学年園「あしのこファーム」には、なす、ピーマン、オクラ、きゅうり、トマト、スイカが順調に育っています。6月になると収穫の時期を迎えます。夏休み前には、スイカも大きな甘い実をつけるでしょう。子ども達の期待は高まっています。

地域ボランティアの方々の支援による活動 < 年間を通して >

すくすくタイム支援(1~4年生) 4/27~

習字支援(3年生) 5/2~

読み聞かせボランティア(1~7年生) 5/19~



「ブックラブ」の皆さんは、子ども達に本の魅力を知ってもらいたいと読み聞かせをしてくださっています。7年生も熱心に耳を傾けていました。

2~4年生では、各学級2~3名のボランティアさんに入っていただき、毎週木曜日の朝の15分間を使って、「すくすくタイム」を実施しています。子ども達は、5分間で基本的な計算問題を解き、毎回の自分の記録(正答数や解答時間)に挑戦しています。1年生も9月から行います。また、3年生の習字の時間は、3名のボランティアの先生方が、筆の運び方から正しい姿勢や筆の片付け方まできめ細かに指導してくださっています。お陰様で、ぐんぐん上達しています。